

いちめんのなのはな

令和2年7月3日(金)
こうちょう すず き まこと
校長 鈴木 誠

体育館出入口へのネットの設置

- PTA有志 6月28日(日) -

バレー部にとって、練習中のボールが外に出てしまうことは、解決したい問題の一つでした。以前、福岡小学校での練習試合を応援した際にお会いした鈴木PTA会長さん(当時副会長)との話題の一つが「中部小の体育館への、ボール飛び出し防止ネットの設置」でした。

新型コロナウイルス感染予防の臨時休業などのためになかなか実現しませんでした。有志の方の応援もあり、やっと設置することができました。心より感謝します。



アサガオの観察

- 1年生・生活科 7月1日(水) -

大雨警報が発令された夜が明けると、中庭のアサガオの鉢がたくさん倒れていました。1年生の子供たちは、先生の助言で、倒れにくくなるようにベンチに寄せて鉢を並べなおしました。その午後、アサガオを観察しました。苦勞して世話をするからでしょうか、子供たちはアサガオを真っ直ぐに見つめ、鉛筆を走らせました。

夏野菜のひみつをみつけよう

- 2年生・生活科 7月1日(水) -

本校の栄養教諭が、2年生に対して「なつやさいのひみつを見つけよう」の授業を行いました。

夏野菜を自分たちでも育てている子供たちは、栄養教諭の問いに積極的な挙手や発言で応えました。また、前日から塩に付けておいた1本分のキュウリから水分がたくさん絞れる様に目を凝らしました。「体を冷やす」「食欲がわく」「肌を強くする」夏野菜のひみつを学んだ子供たちは、「いっぱい食べたい」と記しました。



タブレットの活用で感染予防

- 3年生・音楽科 7月1日(水) -

音楽科の授業では、マスクの着用と距離や向き工夫をして歌唱をしています。リコーダーや鍵盤ハーモニカの使用については飛沫の飛散を想定して演奏を控えています。そこで、活躍しているのがタブレットです。音楽室のオルガン機は近距離で向き合うので使えないこともあり、タブレットのアプリが大活躍です。子供たちは熱心に取り組んでいます。



水をやりたり草を取ったり

ツルレイシの栽培・ネットの設置

- 4年生・理科 7月2日(木) -

4年生が理科「季節と生物」の学習で「ツルレイシ」を栽培しています。種まきから始め、ツルの兆しが見られるまでに育ってきました。

梅雨の合間に訪れた雨上がりを利用して、ネットが設置されました。学年主任の先生は「(臨時休業のために) 遅い種まきになってしまった」と心配していましたが、子供たちの世話で順調に育っています。グリーンカーテンができることを願っています。

卵が生まれ、かえり始めています

- 5年生・理科 7月2日(木) -

5年生が世話をしている「メダカ」がどんどん卵を産んでいます。雌雄の見分け同様、子供たちは的確に卵を見つけます。そして、どんどんビニル袋へ入れ、観察用の掲示板に貼り、メダカがかえるのを楽しみに見守っています。

すでにかえったメダカを観察した子供たちは、「生まれてすぐは、お腹が大きいんだよ。育っていくと普通になっていくんだよ」と嬉しそうに教えてくれました。



メダカは生まれていないかな



自己紹介に集中する子供たち

ボディシールドを使って表現活動

- 6年生・外国語科 7月2日(木) -

本年度から本格実施である新学習指導要領では、5・6年生における外国語活動が「外国語科」となります。通知表においては、これまでの「記録」としての記述から、他の教科と同様に観点ごとの到達度の状況についての評価をお伝えすることになります。

そして、外国語科の授業でも新型コロナウイルス感染予防の取り組みを行っています。その一つがボディシールドです。身振りや口形も重要な伝達手段だからです。自然な様子で対応する子供たちの柔軟性に脱帽です。

視力検査

前号でお伝えした身体測定に続いて、未実施だった視力検査を体育館で実施しました。換気や十分な距離と向きに留意して実施しました。1年生の子供たちも、自分の位置で待ったり自分の番になったら待機場所に移動したりが、とても上手にできていました。

今後、様々な健診も実施され、必要なお子さんについては「治療のすすめ」が発行されます。例年に比べて、夏休みと呼べる期間が短く、通院や治療に十分な時間がとりにくく、また、病院等の混雑も予想されます。通知がありましたら、できるだけ早く御対応いただけると幸いです。

